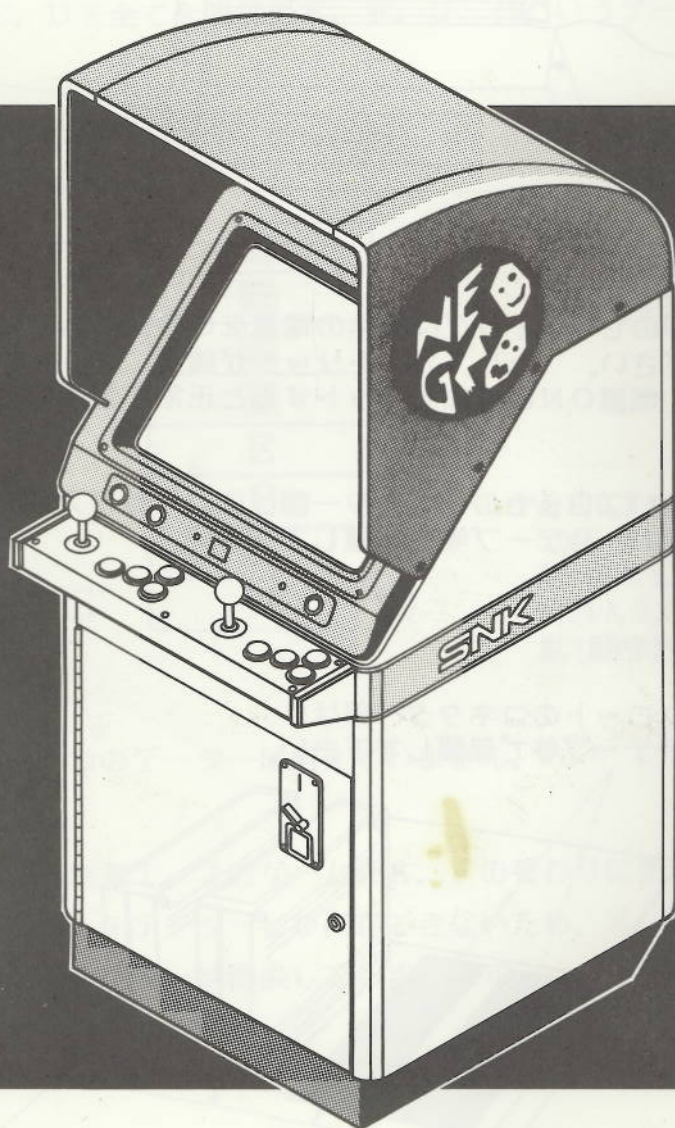


MVS[®]

MULTI VIDEO SYSTEM

マルチビデオシステムSC機(19inch)

取扱説明書



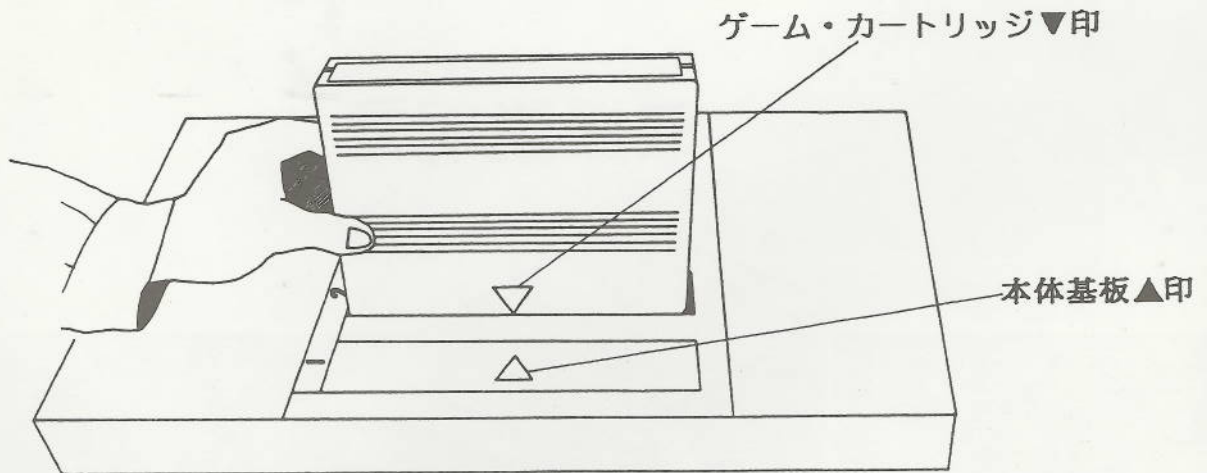
SNK

SC19型-4

SCアップライト(19inch)

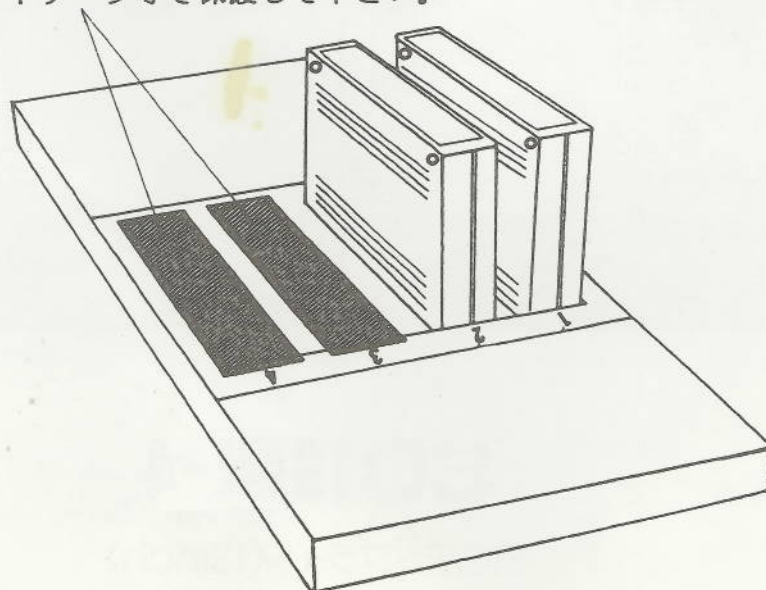
ONEO・GEOマルチ・ビデオシステム使用上の注意

- ① ゲーム・カートリッジの▼印と本体基板上の▲印が向き合うように装着して下さい。逆に設置しますと故障の原因になります。



- ② カートリッジのセッティングは筐体の電源をOFFにしてから着実に行なって下さい。もし、カートリッジが確実にセットされていないか、電源ONの状態ですと正常に動作しません。
- ③ 使用していないスロットのコネクター部はほこり等が入らないよう付属の保護カバーやテープ等で保護して下さい。

使用しないスロットのコネクター部は、
保護カバーやテープ等で保護して下さい。

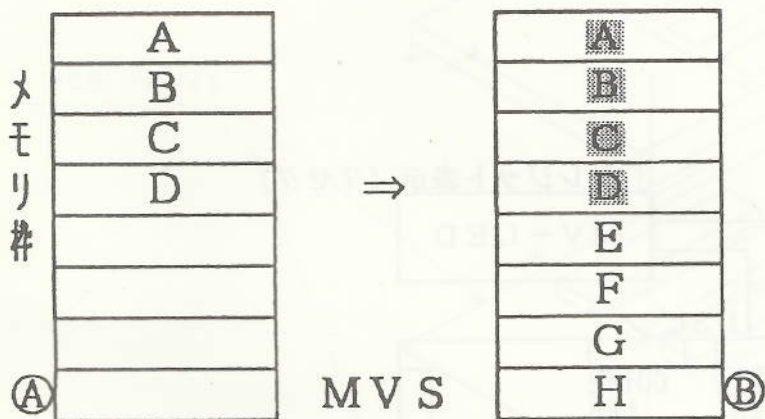


④ スロット内に導電性のある物等が入らないようにして下さい。

⑤ 各スロットは240ピンコネクタでJAMMAコネクタ56ピンではありません。絶対にNEO・GEOマルチ・ビデオ・システム用カートリッジ以外は差し込まないで下さい。またNEO・GEOレンタル用カートリッジも使用できません。必ずNEO・GEOマルチ・ビデオ・システム用カートリッジを御使用下さい。

※⑥ MVSはインカム集計データを電源がOFFの状態でも、またカートリッジを基板から外した状態でも最大8種類のゲームのインカム・データを保存しています。

例えば A, B, C, DのゲームをMVSで稼働させていたとして、ゲームA, B, C, Dを全てを新規のE, F, G, Hというゲームに置き換えると、



☞ A, B, C, Dのカートリッジを外してもインカムデータは前のままです。もし、EFGHのゲームとA, B, C, Dを入れ替えて再び稼働させてもA, B, C, Dのインカムデータは継続して使用されます。

となり、A, B, C, Dのデータは消えていません。

図⑥の状態ですらに新規I, JのゲームをE, Fの替わりに使用すると8種類のインカム・データしか保存できないため、E, FはそのままA, Bのデータは消去してしまいます。

○基板構成

- ① MVSは、以下の基板で構成されています。

MV4

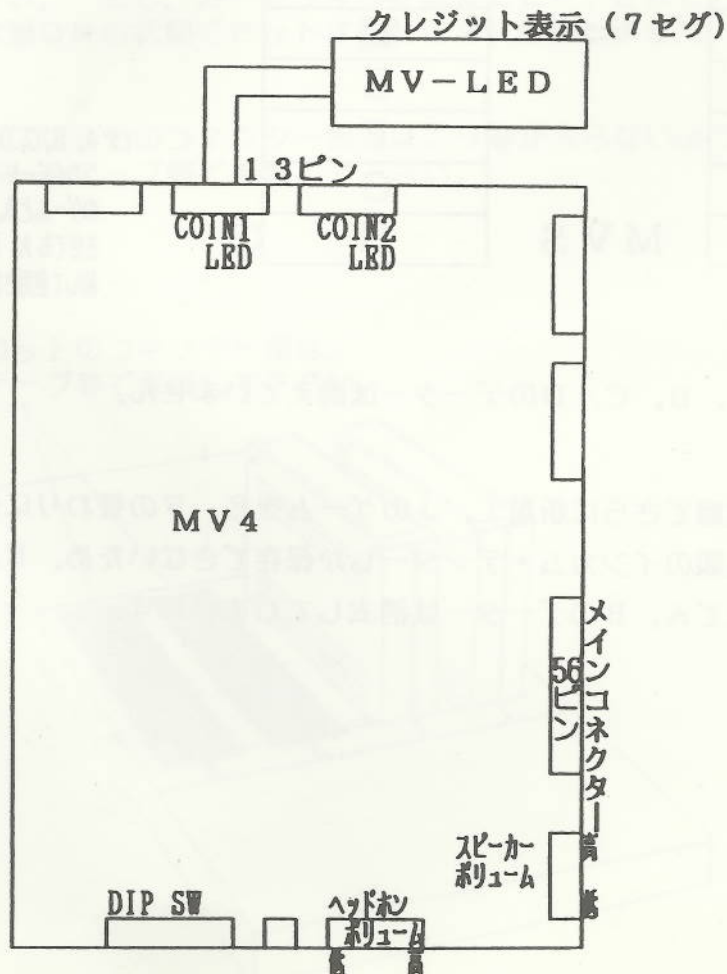
プログラムやキャラクター表示等の
主要な処理を行ないます。

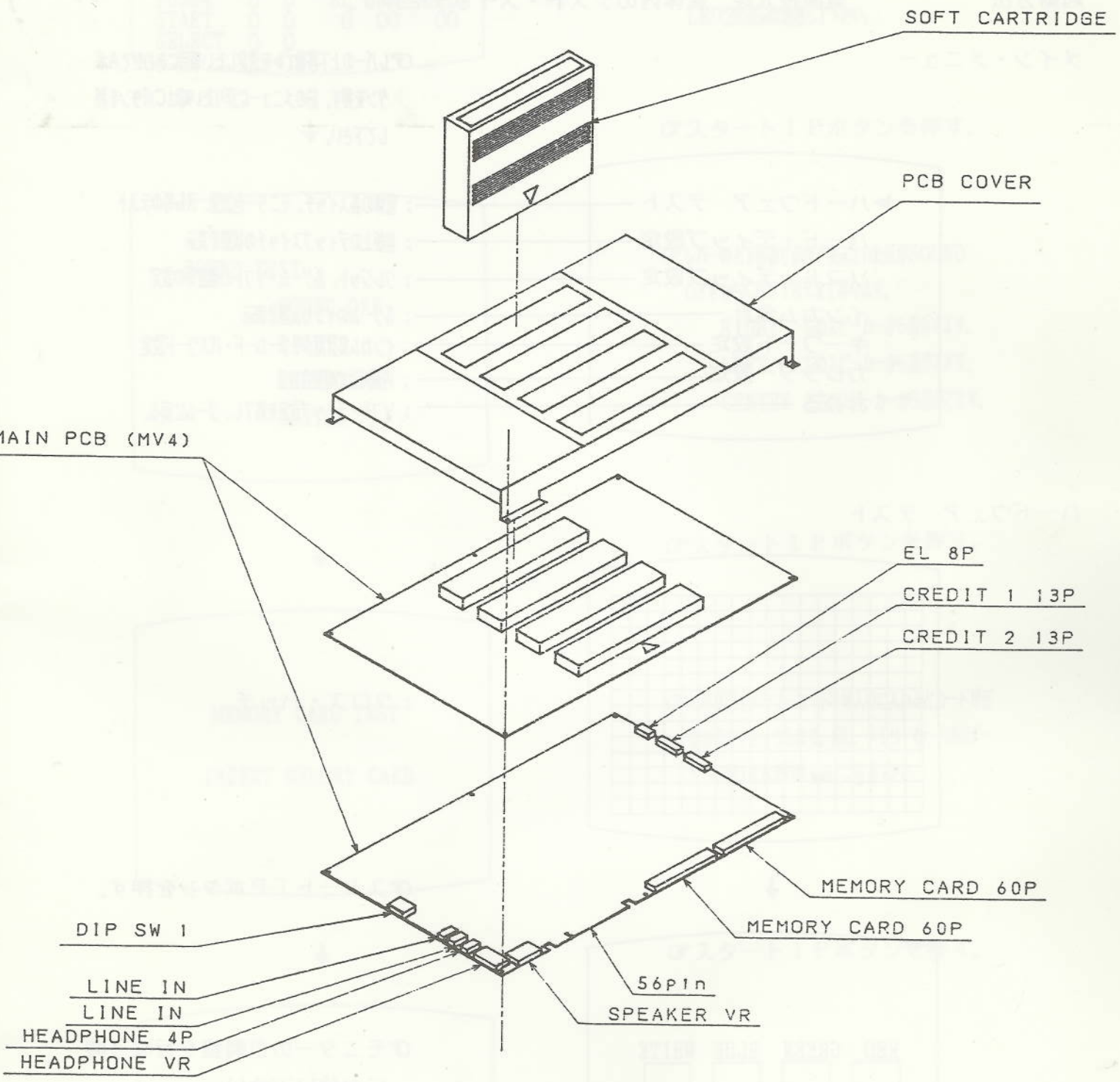
SLOT4

ゲーム・カートリッジを切り替えます。
クレジット表示用です。

MV-LED

- ② MV4とSLOT4は、お互いに直接結合出来るようになっておりハーネスは不用ですが、他の基板とのハーネス接続は下図のようになっていいます。





○設定モードの操作手順

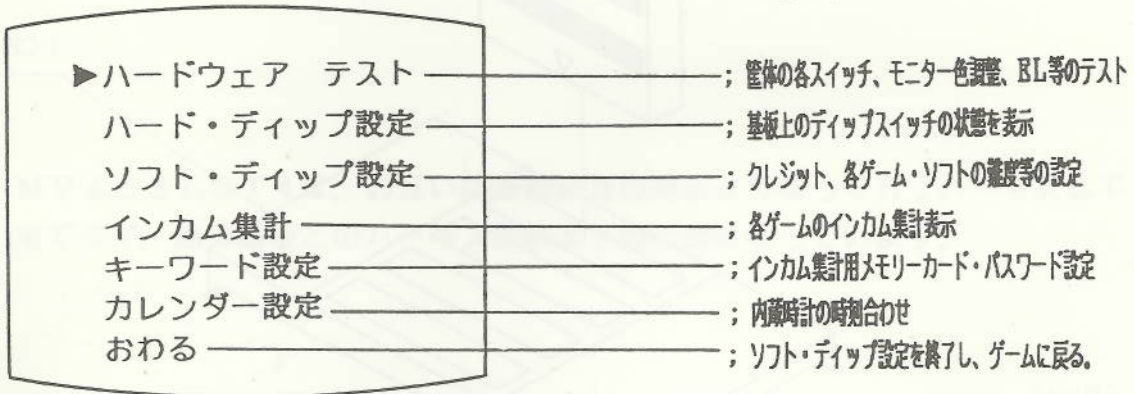
マルチビデオシステム (MVS) では、ゲームの設定等を従来のゲーム基板の様に基板上のディップスイッチで行なうのではなく、画面上の操作で行ないます。また、各ゲームのインカム等の集計を行なう事も出来ます。以下は、これらの操作方法・設定方法の説明です。

起動方法

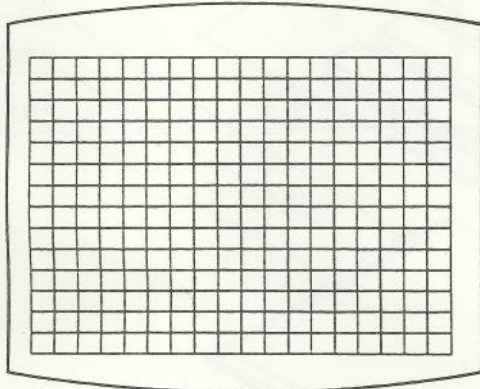
電源投入後、筐体内のテスト・スイッチを押す。

メイン・メニュー

◀レバーの上下移動で▶を設定したい項目にあわせてAボタンを押す。前のメニューに戻りたい時はCボタンを押して下さい。



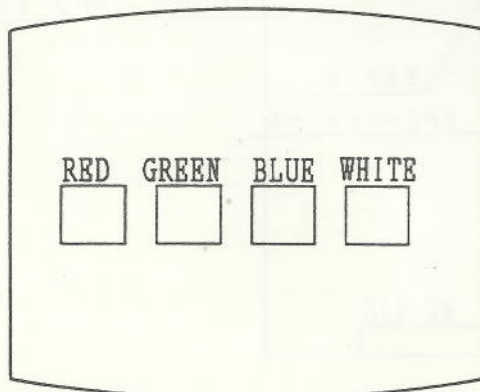
ハードウェア テスト



; クロス・ハッチ



◀スタート1Pボタンを押す。



◀モニターの色調整を行なう時にお使い下さい。



◀スタート1Pボタンを押す。

I/O CHECK					
	P1	P2	12345678		
UP	0	0	00000000		
DOWN	0	0			
LEFT	0	0	TEST	0	
RIGHT	0	0	COIN1	0	
PUSH1	0	0	COIN2	0	
PUSH2	0	0	SERVICE	0	
PUSH3	0	0			
PUSH4	0	0	EL LED1 LED2		
START	0	0	0 00 00		
SELECT	0	0			



SOUND TEST
SOUND OFF
RIGHT
LEFT
CENTER



MEMORY CARD TEST
INSERT MEMORY CARD



BACKUP CLEAR
OK=PUSH A, B, C BUTTON

☞スイッチONで1、OFFで0です。

☞LED1のNoとクレジット表示が同じがチェックします
LED2の表示は無視して下さい。

☞スタート1Pボタンを押す。

☞レバーの上下移動で赤色で表示された所がSOUND OFFからCENTERまで移ります。

RIGHT 右のスピーカーから音がでます。

LEFT 左のスピーカーから音がでます。

CENTER 左右のスピーカーから音がでます。

☞スタート1Pボタンを押す。

☞この状態でメモリーカードを挿入口に入れるとカードが正常か否かチェックします。但し、メモリーカード内のデータは消えてしまいますのでご注意下さい。

☞スタート1Pボタンを押す。

☞A, B, Cボタンを同時に押すとインカム・データ等のデータをクリアすることができます。



カレンダーの設定
 現在の日時
 90年 2月17日 土
 10時53分31秒
 設定する日時 Aボタン、レバー=せんたく Dボタン=セット
 90年 2月17日
 10時59分 0秒

☞スタート1 P ボタンを押す。

☞赤色で示された数字が変更可能であることを指示し、Aボタンで増、Bボタンで減となっています。

※ 必ず、終了時にはDボタンを押して下さい。出荷時にすでに時刻設定されています。



クロス・ハッチに戻ります。

☞スタート1 P ボタンを押す。

○ハード・ディップ設定

ハードディップ設定		
	12345678	
設定モード	1.....	ON
コントローラ	..0....	ノーマル
コミュニケーション	...000..	OFF
フリープレイ0.	OFF
ストップモード0	OFF
0=OFF 1=ON		

☞現在の基板上のディップ・スイッチの状態を表示します

ソフト・ディップ設定

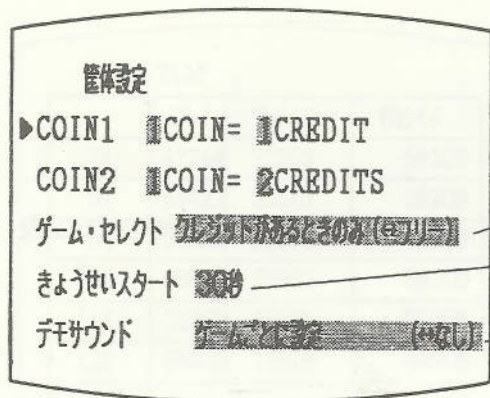
▶筐体設定

- スロット1 NAM-1975
- スロット2 BASEBALL STARS
- スロット3 MAHJONG
- スロット4 TOP PLAYERS GOLF

☞1コイン=?クレジットの設定等、COIN2は無視

; 各ゲームの難度設定等

筐体設定

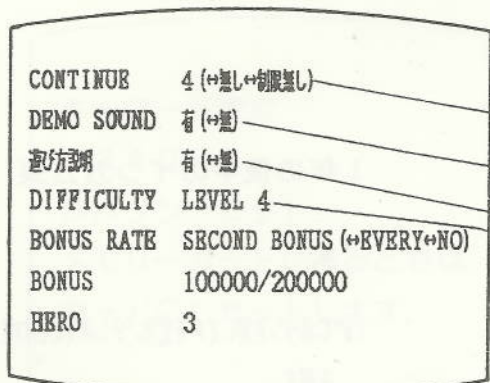


レバーを筐体設定に合わせAボタンを押す。

- レバーで細目の位置まで移し、Aボタンで増、Bボタンで減
- フリーの時はクレジットなしでもセレクトボタンが動作 (Aボタンで変更します。)
- コイン投入後、ゲームセレクトの制限時間の設定 (A・Bボタンで変更します。)
- なしにした場合は各ゲームの設定にかかわらずサウンド無 (Aボタンで変更します。)

Cボタンで前メニューに戻り、▶を設定したいゲームにあわせてAボタンを押す

NAM-1975の場合 (各ゲームの場合)



- ゲームによって多少設定の方法は異なります。
- 継続プレイの制限回数を設定します。
- 筐体設定でデモ音がないの時、『有』は無視されます。
- ゲームスタート時のレバー操作の説明画面の有無を設定
- ゲーム難度の設定、数字が大きくなる程、高難度

Cボタンを1回押すとソフト・デバッグ設定メニューに
もう1度押すとメイン・メニューに戻ります。

※ゲーム設定後は必ずCボタンを押して下さい。

インカム集計



- レバーで▶をインカム集計に合わせAボタンを押す
; 筐体のトータル・インカム表示
- ; 筐体のトータル・プレイ、コンティニュー回数表示
- ; ゲーム単位でのインカム表示

筐体/COIN

レバーで▶を筐体/COINに合わせAボタンを押す

筐体/COIN

	COIN1	COIN2	SERVICE
2/17日	2244	0	25
2/16日	4422	0	36
2/15日	6633	0	47
2/14日	8844	0	48
2/13日	2399	0	29
2/12日	5699	0	94

1週間のインカム表

COIN2は無視して下さい。

☑ Aボタンを押す

筐体/COIN			
	COIN1	COIN2	SERVICE
1月	42244	0	25
2月	44422	0	36
3月	56633	0	47
4月	68844	0	48
5月	72399	0	129
6月	55699	9	294

1年の前半のインカム表



☑ Aボタンを押す

筐体/COIN			
	COIN1	COIN2	SERVICE
7月	42244	0	25
8月	44422	0	36
9月	56633	0	47
10月	68844	0	48
11月	72399	0	129
12月	55699	0	294

1年の後半のインカム表

☑ Cボタンを押して▶を筐体/PLAYに合わせてAボタンを押す。



筐体/PLAY

☑ Aボタンを押す

筐体/PLAY			
	プレイ	コンテニュー	平均タイム
2/12月	42	33	5分20秒
2/11月	74	55	6分20秒
2/10月	96	77	7分20秒
2/9月	88	11	8分20秒
2/8月	53	32	9分20秒
2/7月	56	55	4分20秒
2/6月	88	11	5分20秒

☑ Aボタンを押す



筐体/PLAY			
	プレイ	コンテニュー	平均タイム
1月	42244	33363	5分20秒
2月	44422	35543	6分20秒
3月	56633	37773	7分20秒
4月	68844	39983	8分20秒
5月	72399	33232	9分20秒
6月	55699	15519	4分20秒



☑ Aボタンを押す

筐体/PLAY			
	プレイ	コンテンツ	平均タイム
7月	42244	33363	5分20秒
8月	44422	35543	6分20秒
9月	56633	37773	7分20秒
10月	68844	39983	8分20秒
11月	72399	33232	9分20秒
12月	55699	15519	4分20秒

☑ 各ゲームのインカム集計表も『筐体/COIN』、『筐体/PLAY』の表と同様です。



キーワード設定

キーワード設定
2406
Dボタン セット
メモリーカードがあるときは、
カードにもセットします。

☑ Cボタンを2回押してメインメニューへ戻る。

キーワード設定に をレバーで合わせてAボタンを押す。

☑ レバーの左右で4ケタの数字のケタ数を移動させ、Aボタンで数字を増やしBボタンで減らします。Dボタンでメモリーカードの暗証番号(キーワード)の設定が出来ます。

この設定を行なう事により、次ページのインカム集計作業が行なえます。

(別販売のインカム集計専用カートリッジとNEO・GEOレンタル本体が、別に必要となります。)

○マルチ・ビデオ・インカム集計システム

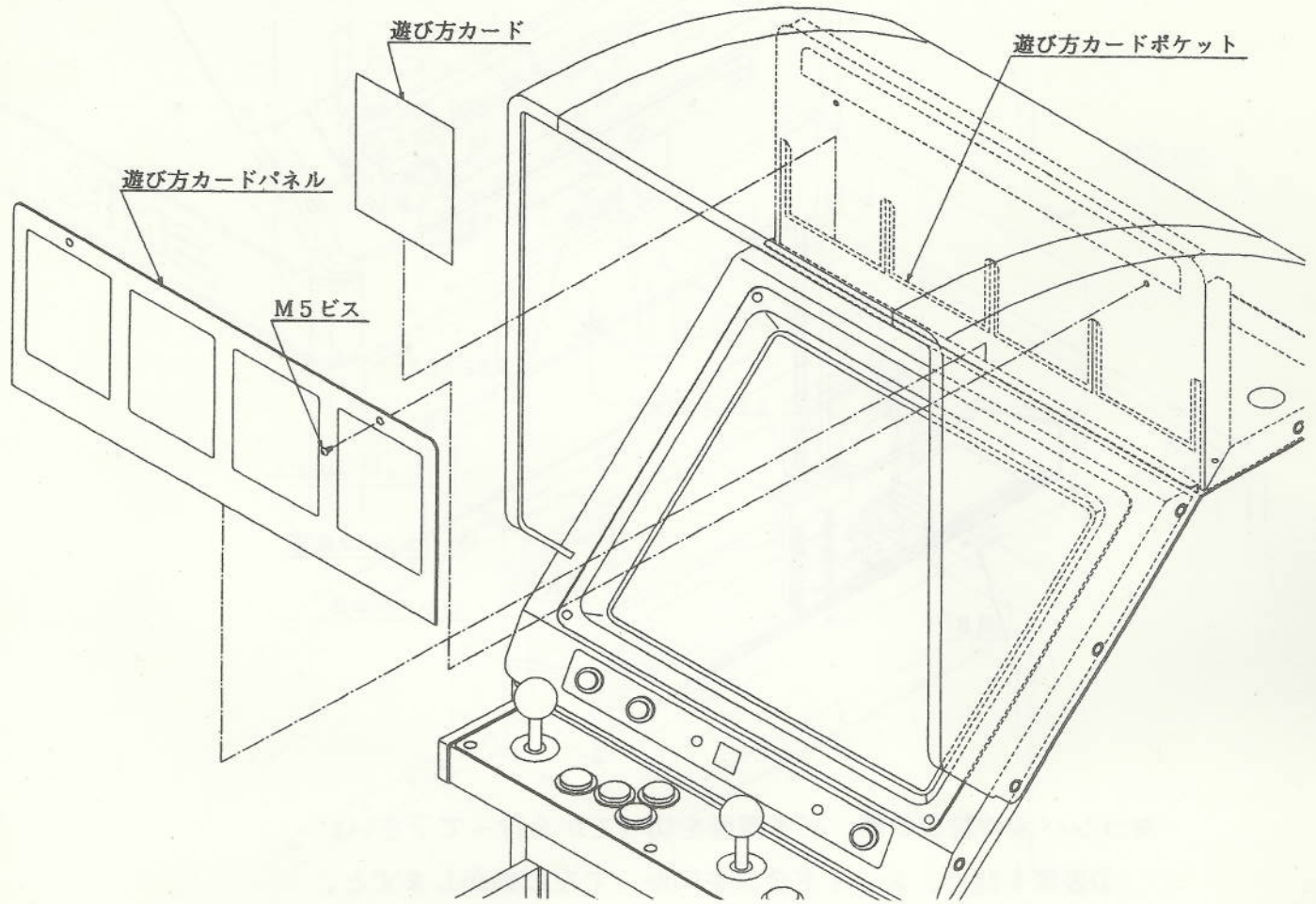
- ① マルチ・ビデオ・システム (MVS) は内部にバックアップされた RAM とカレンダー IC を装備しています。そのため、電源 OFF の状態でも各ゲームの毎日のインカム・データ等を日付で保持しています。
- ② インカム・データは筐体のテスト・ボタンを押し、スクリーン上に表示されるメニューの中から「インカム集計」の項目を選別することで画面上に表示されます。
- ③ そのインカム・データを専用メモリーカード[※]を使用する事で複数の MVS 筐体のデータをカード一枚に収集できます。
- ④ 1枚のカードに収集されたデータを専用カードアダプター[※]と、パソコン等を使用することでトータル的にインカム集計をチェックすることができます。
- ⑤ 筐体から専用メモリーカードにインカムデータを収集する方法は簡単で、また暗証番号方式により保守性が高く、データを他人に知られる事はありません。

※メモリーカード、カードアダプターは別販売となります。

使用上のご注意

モニター画面に色の異常が表れた場合（帯磁した場合）は、一度、電源 SW を“OFF”にした後、しばらく待ってから再度、電源 SW を“ON”にしてください。

○ゲームタイトルカード（遊び方カード）の交換方法

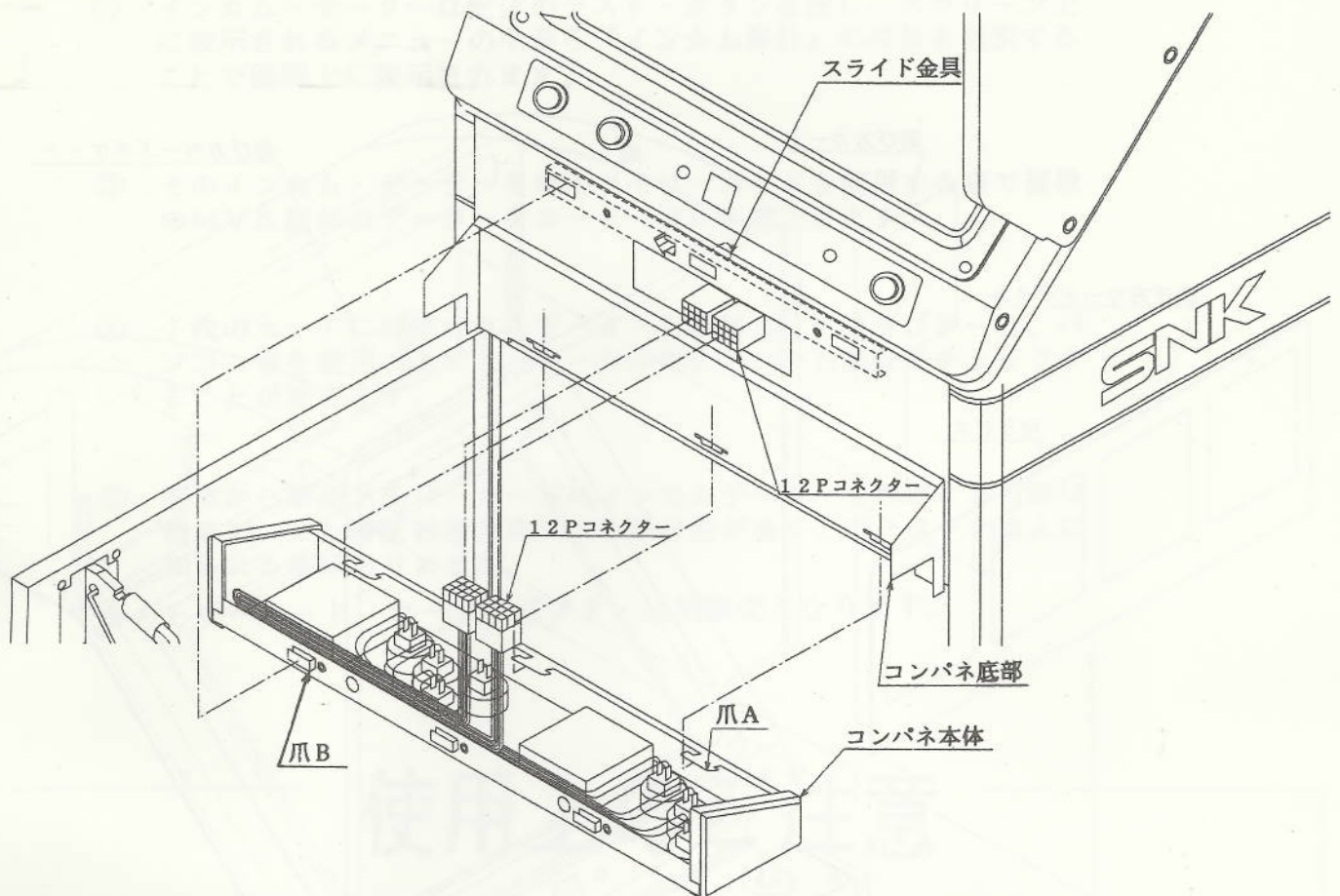


①M5ビスを付属の工具ではずし、遊び方カードパネルを取り外します。

②遊び方カードを遊び方カードポケットに差し込みます。

③遊び方カードパネルを取り付けます。

○コンパネの脱着



※コンパネの脱着の際、必ず電源を切ってから行って下さい。

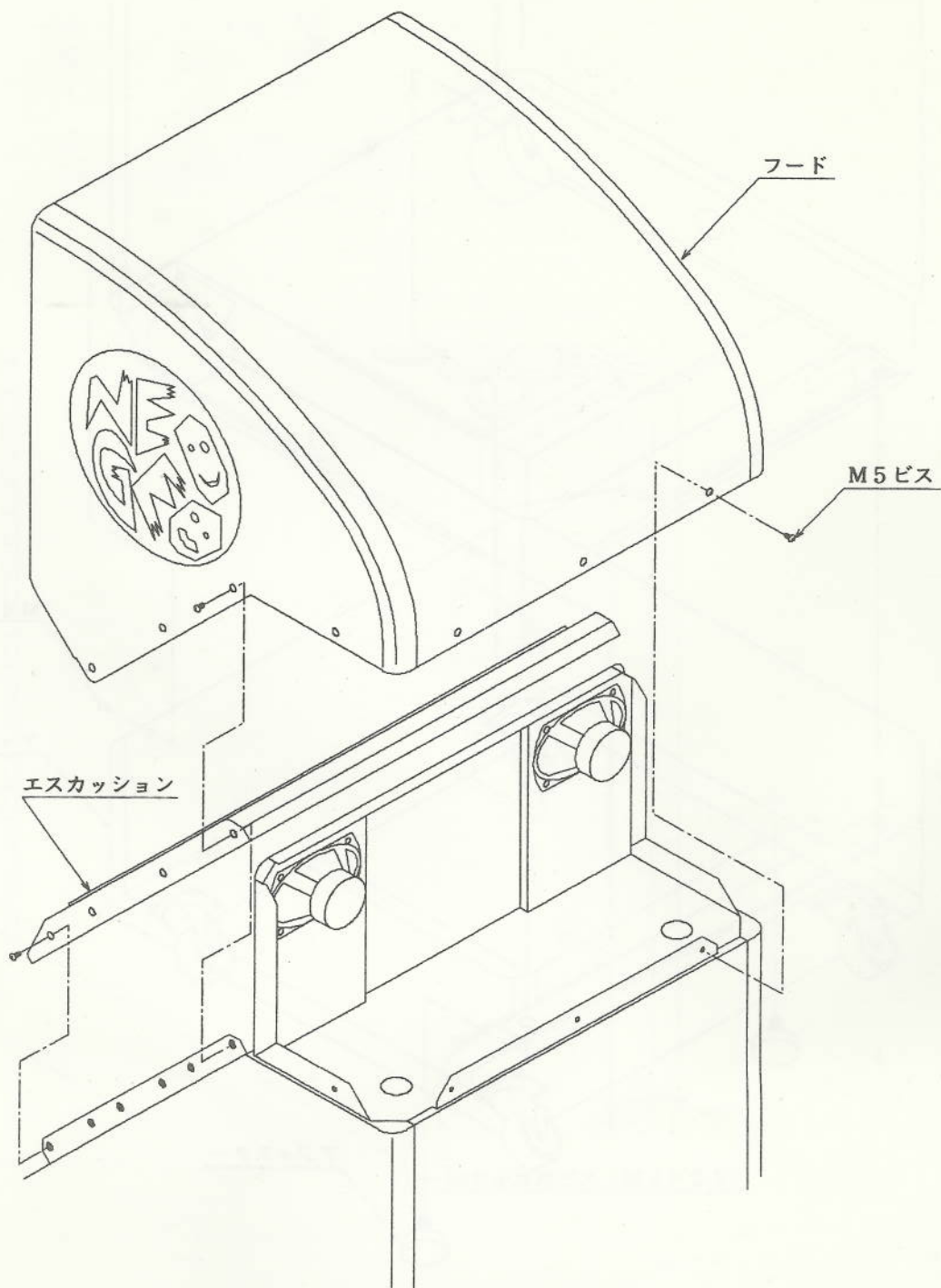
①表扉を開け、スライド金具を向かって左に動かしますと、爪Bが金具からはずれ、コンパネ本体がキャビネットから離れます。

②12Pコネクタをはずし、爪Aをコンパネ底部からはずしますと、コンパネ本体を取り外せます。

③取り付けの際は、はずした時の逆の手順で行います。

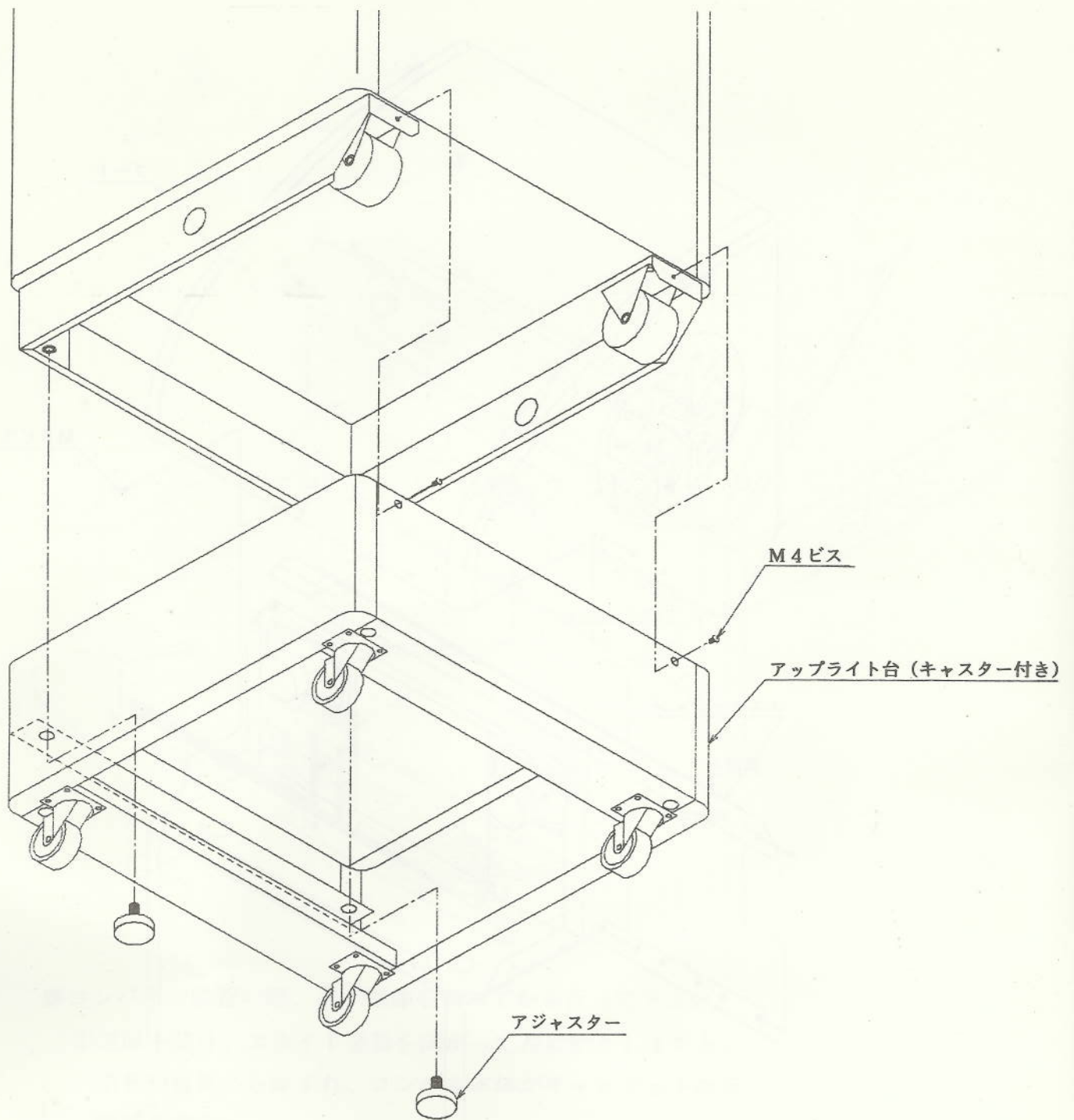
(注意) スライド金具を操作するときは、必ずコンパネ本体を支えながら行って下さい。

○エスカッションの取り外し

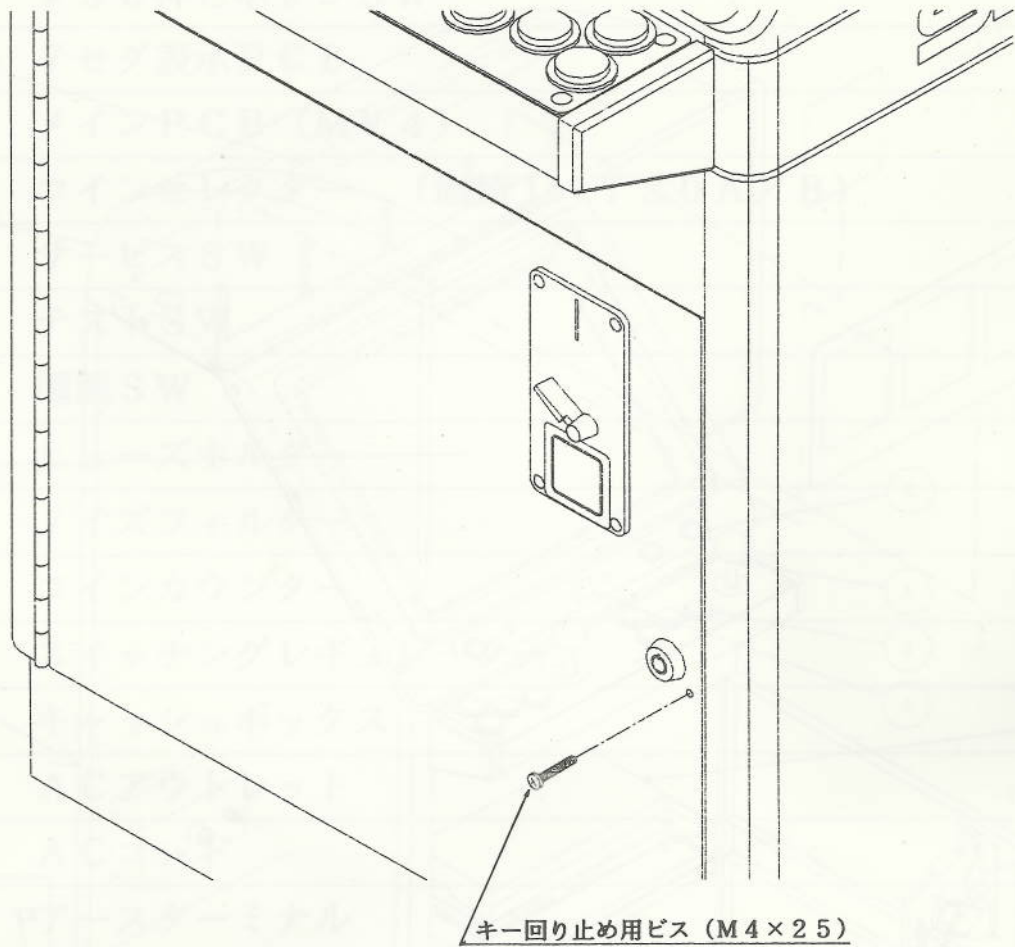


モニター調整を行う場合、エスカッションを取り外す必要があります。8本のM5ビス（左右各4本）を付属の工具で外すことができます。

○キャスター付アップライト台(オプション)の取り付け

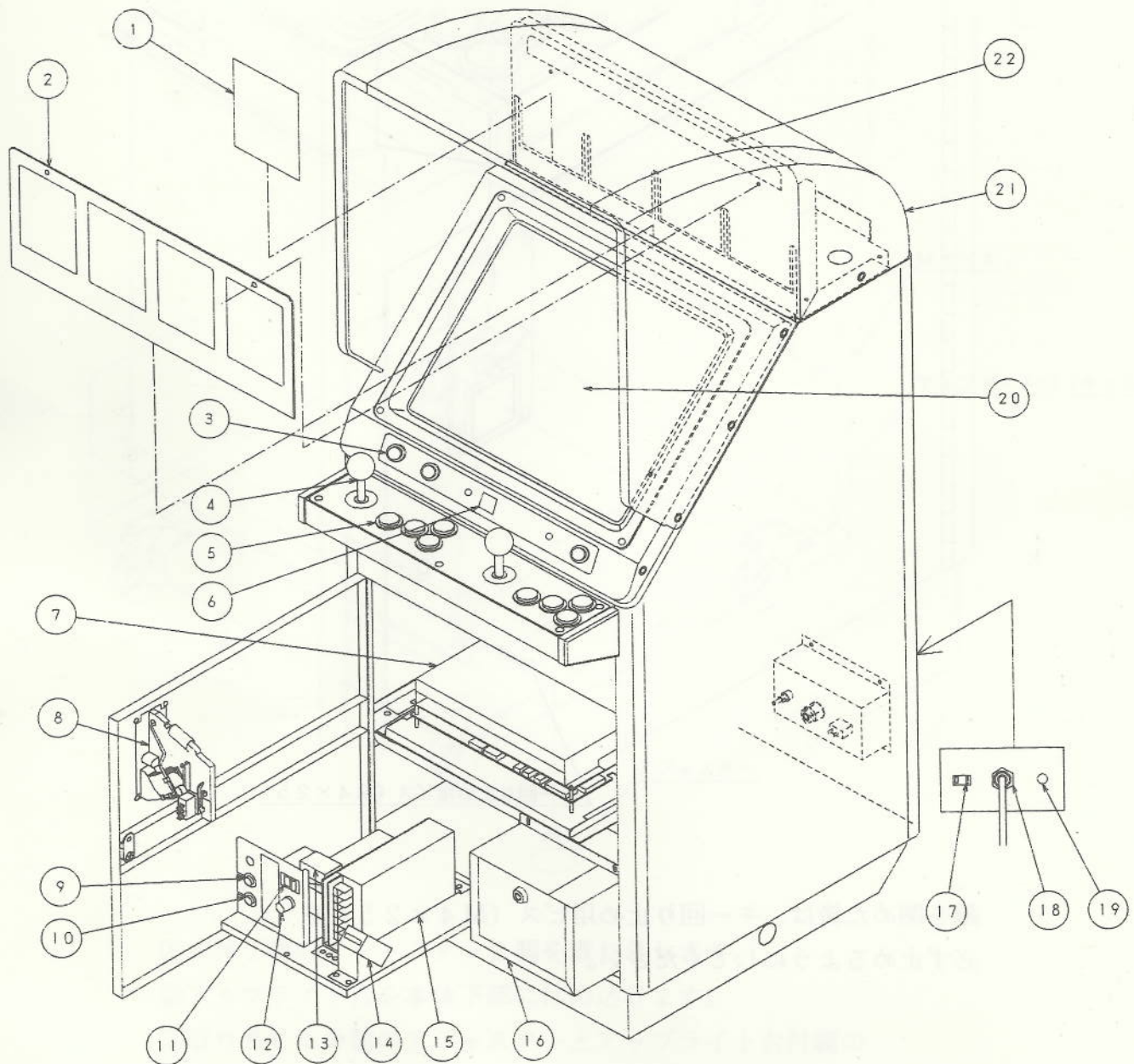


- ① 本体下部のアジャスター2個を取り外します。
- ② アップライト台を本体下部にはめ込みます。
- ③ 取り外した2個のアジャスターとアップライト台付属のM4ビス2本で図のように固定します。



鍵を閉めた後は、キー回り止め用ビス (M4×25) を必ず止めるようにしてください。

○ 各部構成図



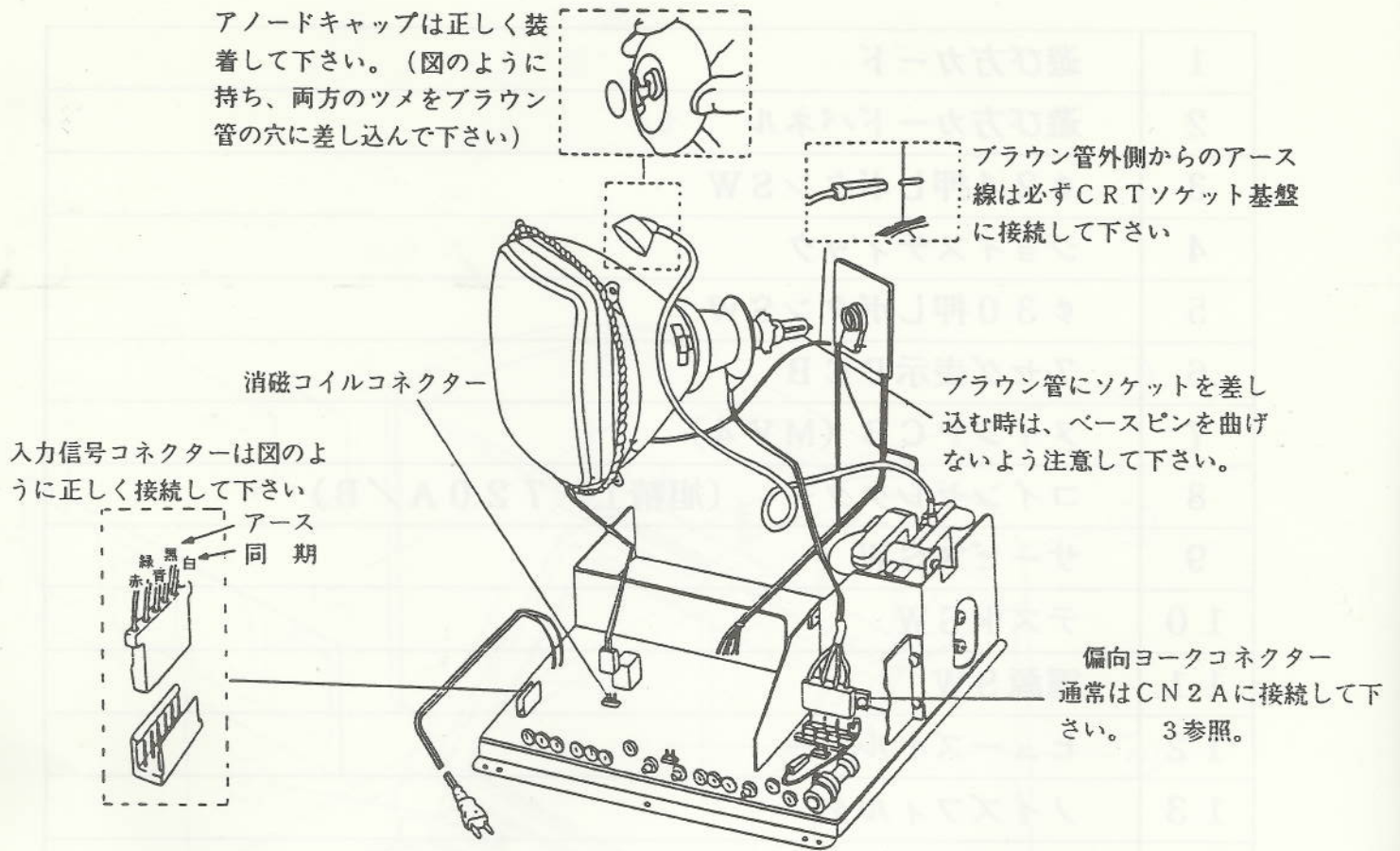
○ 構成パーツ

1	遊び方カード
2	遊び方カードパネル
3	φ24押しボタンSW
4	ジョイスティック
5	φ30押しボタンSW
6	7セグ表示PCB
7	メインPCB (MV4)
8	コインセレクター (旭精工 720A/B)
9	サービスSW
10	テストSW
11	電源SW
12	ヒューズホルダー
13	ノイズフィルター
14	コインカウンター
15	スイッチングレギュレーター
16	キャッシュボックス
17	ACアウトレット
18	ACコード
19	アースターミナル
20	19" CRTモニター
21	フード
22	スピーカー

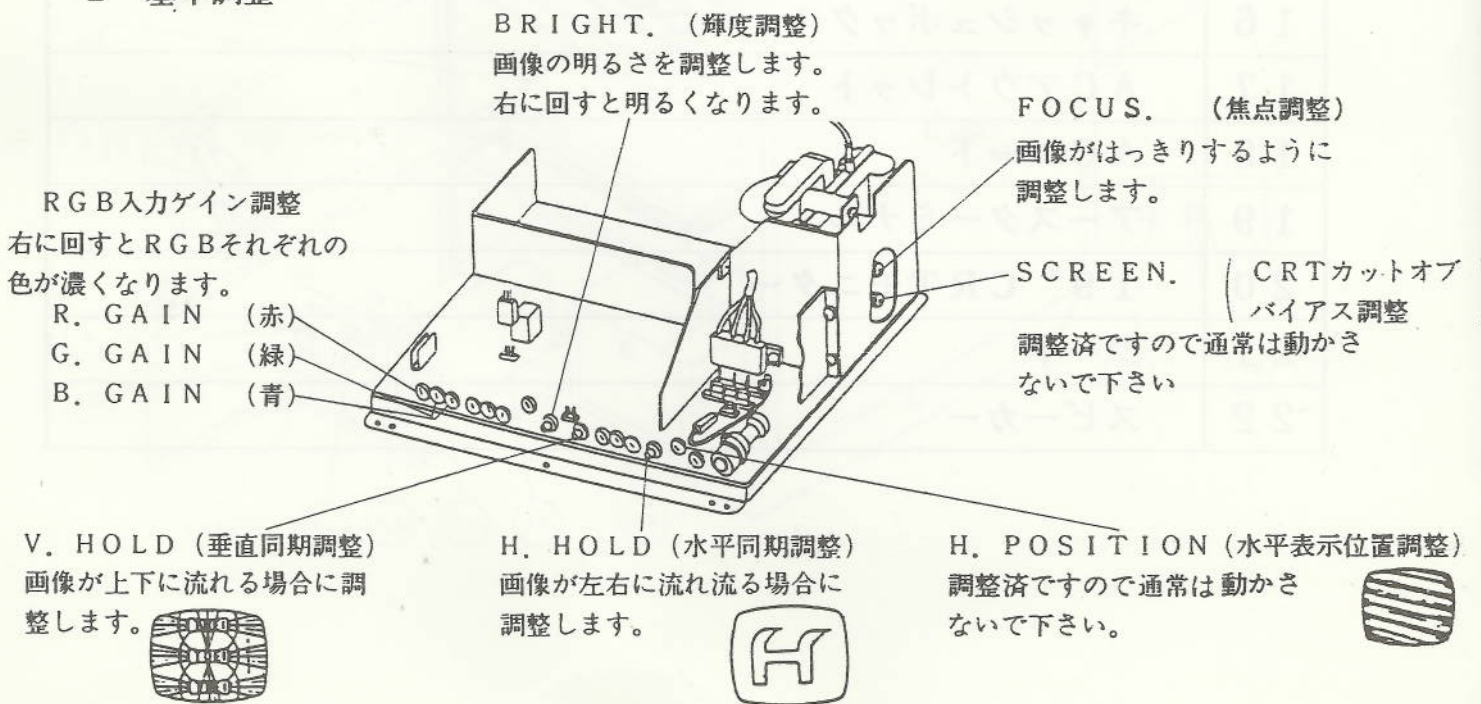
○モニター基板の調整。(TC-HV19LMS)

1 各部の接続方法

注意 以下の各部は、電源を入れる前に正しく接続して下さい。

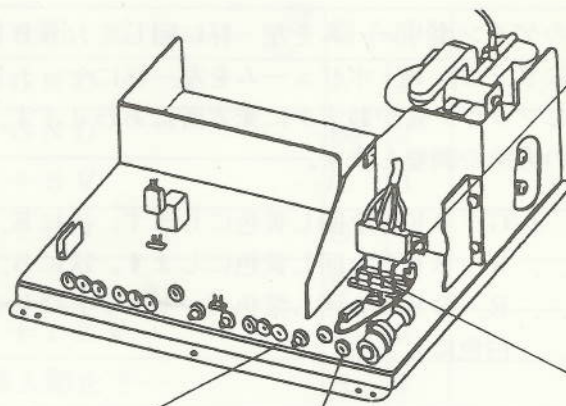


2 基本調整



注) 通常は、以上の基本調整で正常な画像がえられます。
正常な画像が表示されない場合は、3以下の調節方法を参照して下さい。
以上の調整後右図のように画面が横縞になる場合は17ページの6
「H. FREQUENCYの調整方法」の項を参照して下さい。

3 画像の移動



偏向ヨークコネクターをこちらに差し込むと通常の画像が表示されます。



(偏向ヨークの接続変更は必ず電源を切ってから行って下さい。)

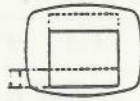
偏向ヨークのコネクターをこちらに差し込むと図のような反転の画像が表示されます。



(偏向ヨークの接続変更は必ず電源を切ってから行って下さい。)

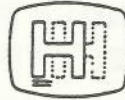
V. POSITION (垂直表示位置調整)

垂直のラスタ位置を調整します。



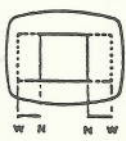
H. POSITION (水平表示位置調整)

画像の水平の表示位置を調整します。



4 画像の大きさ

H. SIZE (サブチップ)

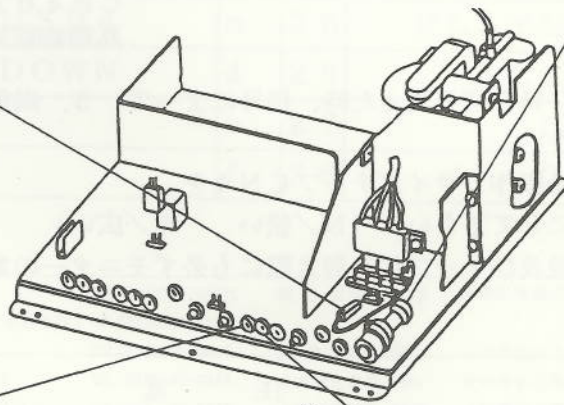


H. SIZEを調整してもスキャンサイズが合ず、狭い場合には、サイズチップをW側に、広い場合にはN側に差し替えてください。

サブチップの接続変更は必ず電源を切ってから行ってください。

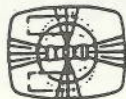
H. SIZE (水平振幅調整)

水平の画面寸法を調節します。(付属の六角ドライバーを使用して下さい。)



V. HEIGHT (垂直振幅調整)

垂直の画面寸法を調整します。

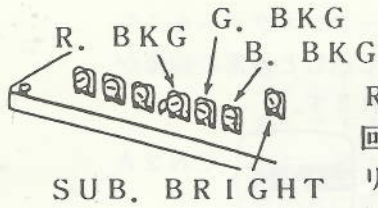


V. LIN (垂直リニアリティー調整)

画面の上部、下部の伸び縮みのバランスを調整します。



5 ホワイトバランスの調整方法



R. G. B. のゲインボリュームを左一杯に回しておきBRIGHTボリュームを右一杯回します。次にR. G. B. ボリュームを左一杯にセットし、SUB. BRIGHTボリュームを回しブラウン管がわずかに光る所にあわせます。この時、何色に光っているかにより、下記の方法で調整します。

- | | |
|------|---|
| 赤色の時 | ．．． G. BKGを回し黄色にします。次にB. BKGを回し白色にします。 |
| 緑色の時 | ．．． R. BKGを回し黄色にします。次にB. BKGを回し白色にします。 |
| 青色の時 | ．．． R. BKGを回し紫色（マゼンタ）にします。次にG. BKGを回して白色にします。 |

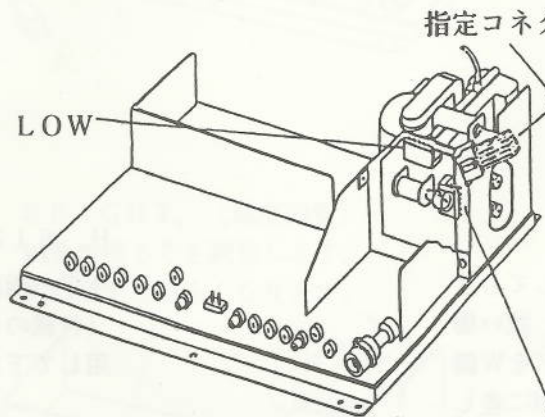
白バランスの調整が終わった後、ブラウン管がわずかに光る所にSUB. BRIGHTボリュームを調整し、R. G. B. の各ゲインボリュームを適正な色バランスが得られるように調整して下さい。

6 H. FREQUENCY（水平周波数調整）の調整方法

2の基本調整でH. HOLDを調整しても、画像が横縞になっている時、調整して下さい。H. FREQUENCYを調整する場合は、H. HOLDは中心付近に設定してから画像が一番安定する位置に調整して下さい。その後、H. HOLDを左右に回し画像が、乱れないことも合わせて確認して下さい。

信号選択の方法

CN402
従来の信号（15.75KHZ）LOW



CN401
高精細信号（24.83KHZ）HIGH

LOW/HIGHを切り変えた時、信号によって 3. 画像の移動 4. 画像の大きさを調整して下さい。

尚、上記調整器操作でサイズチップCN4を

N 又は Wにして下さい。（N/狭い W/広い）

コネクター接続及びチップ切り替え際にも必ずモニターの電源を切った状態で行ってください。

注 意

1. ヒューズ交換の際には、必ず定格通りのものをご使用ください。
2. ペイント、ロック又は、ボンド、ロックされている調整器などは、安全性及び品質保持のため、ふれないようにお願いします。

ONEO・GEOメインハーネス表

半田面	端子番号		部品面
GND	A	1	GND
GND	B	2	GND
+5V	C	3	+5V
+5V	D	4	+5V
	E	5	
+12V	F	6	+12V
誤挿入防止キ一	H	7	誤挿入防止キ一
COIN COUNTER 2	J	8	COIN COUNTER 1
COIN LOCK OUT 2	K	9	COIN LOCK OUT 1
SPEAKER+ (L)	L	10	SPEAKER+ (R)
TEST SWITCH	M	11	AUDIO + (mono)
VIDEO GREEN	N	12	VIDEO RED
VIDEO SYNC	P	13	VIDEO BLUE
SERVICE SW	R	14	VIDEO GND
COIN SW 4 (PLAYER2)	S	15	COIN SW 3 (PLAYER1)
COIN SW 2 (PLAYER2)	T	16	COIN SW 1 (PLAYER1)
START 2	U	17	START 1
PLAYER 2 UP	V	18	PLAYER 1 UP
PLAYER 2 DOWN	W	19	PLAYER 1 DOWN
PLAYER 2 LEFT	X	20	PLAYER 1 LEFT
PLAYER 2 RIGHT	Y	21	PLAYER 1 RIGHT
PLAYER 2 PUSH 1	Z	22	PLAYER 1 PUSH 1
PLAYER 2 PUSH 2	a	23	PLAYER 1 PUSH 2
PLAYER 2 PUSH 3	b	24	PLAYER 1 PUSH 3
PLAYER 2 PUSH 4	c	25	PLAYER 1 PUSH 4
SELECT DOWN	d	26	SELECT UP
GND	e	27	GND
GND	f	28	GND

■ご購入、ご相談は最寄りのSNKへ

大阪本社 〒564 大阪府吹田市豊津町18-8 TEL(06)338-7007代	横浜営業所 〒245 神奈川県横浜市戸塚区汲沢町1173-1	ライオンズガーデン戸塚1F TEL(045)861-2313
東京支店 〒101 東京都千代田区神田和泉町1-3-4(青木ビル2F) TEL(03)3864-8222	金沢営業所 〒920 石川県金沢市北町135街区5番	TEL(0762)32-6371
札幌営業所 〒065 北海道札幌市東区北48条東15-2-36 TEL(011)731-6444	名古屋営業所 〒465 愛知県名古屋市中東区陸前町3001番地	TEL(052)703-5880
盛岡営業所 〒020-21 岩手県盛岡市青山3-26-21千葉ビル1F TEL(0196)47-3343	大阪東営業所 〒578 大阪府東大阪市吉田7-2-35	TEL(0729)65-3115
新潟営業所 〒950-21 新潟県新潟市西小針台1-4-21 TEL(025)230-5421	倉敷営業所 〒710 岡山県倉敷市沖新町48-2	TEL(0864)24-5222
仙台営業所 〒983 宮城県仙台市宮城野区萩野町4-2-25 TEL(022)284-0951	広島営業所 〒731-01 広島県広島市安佐南区祇園町東山本字出口349	TEL(082)871-5025
埼玉営業所 〒364 埼玉県北本市中丸5-13 TEL(0485)93-2180	福岡営業所 〒812 福岡県福岡市博多区吉塚3-18-18	TEL(092)623-2778
東京営業所 〒184 東京都小金井市中町4-17-13	熊本営業所 〒862 熊本県熊本市錦ヶ丘13-10	TEL(096)368-1515
ル・シエ・ソフビル1F TEL(0423)87-7774		
千葉営業所 〒280 千葉県千葉市千禧町327-11 TEL(0472)58-7989		

○ワイヤリングダイアグラム

